

2022 年 12 月 15 日
住友商事北海道株式会社

北海道における DX 実現に向け東海理化との社用車管理システムの販売代理店契約を締結

住友商事北海道株式会社（本社：札幌市中央区、取締役社長執行役員：杉本 和彦、以下「住友商事北海道」）、株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之タ 裕美、以下「東海理化」）は、社用車管理システム「FREEKEY社用車予約」および専用デジタルキーデバイス「DIGITALKEY」の販売代理店契約を締結し、北海道のDXの実現を目指し協業を開始します。

今回、当社が販売代理店として取扱いを始める東海理化製の社用車（公用車）管理スマート化ツール「FREEKEY 社用車予約」および専用デジタルキーデバイス「DIGITALKEY」は、車両予約、点検結果、アルコールチェックなどの記入、車のドアの施錠・解錠など、社用車の利用に関することが全てスマートフォン1つで完結できるオールインワン・ソリューションです。また、管理者がクラウド上でそれらの情報を一元管理できるため、利用者の利便性向上だけでなく、これまで大きな負担となっていた管理者の業務負荷を大幅に削減すると同時に稼働率を見える化することで、公用車の最適な配置が可能になります。

その他、特筆すべき特長として今般の規制強化に伴う「アルコール検知器を用いた酒気帯び確認の義務化」を控える中、専用のアルコールチェッカーとデジタルキーとのシステム連動（※）により、エンジン始動を制限する機能のリリースも予定しており、企業様・自治体様の法令遵守の取り組みへの貢献がますます期待出来ます。

この「FREEKEY 社用車予約」と「DIGITALKEY」の活用と普及で、社用車（公用車）管理の一元管理による工数削減とペーパーレス化が進むとともに、実感を伴う DX 社会、ひいてはカーボンニュートラルが実現する社会を目指して取り組んで参ります。

尚、住友商事北海道と東海理化は本件を契機に、DX の推進のみならず、北海道全体の地域活性化、地域課題解決に向けた協業についても強く押し進めてまいります。

（※）「FREEKEY 社用車予約」、アルコール検知器との連携を開始

[220906.pdf \(tokai-rika.co.jp\)](#)

◆ 「FREEKEY 社用車予約」 概要

主な機能：

車両予約、デジタルキー、アルコールチェック記録、
日常点検記録、運転日報、稼働状況

特長：

- ① シンプルな UI、スマホ 1 つで社用車利用可能
- ② スマホが鍵になる、デジタルキーで物理鍵不要
- ③ 紙の日報等はすべてクラウドで一元管理
- ④ アルコールチェックの業務負担軽減
- ⑤ 初期費用 0 円、工事不要で導入もスムーズ



「FREEKEY 社用車予約」ウェブサイト：<https://ccr.freekey.info/>

➤ 住友商事北海道株式会社について

住友商事株式会社（本社：東京）の北海道における拠点として、同社100%子会社として2000年4月に設立。地域に根差した独立法人として、住友商事のグローバルネットワーク、総合力を活かし、農業、製造業、社会インフラ、交通等の分野を事業の主としながら、地元企業として地域への貢献、地域課題の解決を目指しています。

2020年10月に発足した新事業企画部を軸に、地域の活性化や町おこしなど観光分野への取り組みにも注力。IT・IoTをはじめとするデジタル関連の先端技術を柔軟な発想で取り込みながら、地元北海道の課題解決、持続可能な「まち」づくりの実現に向け、日々チャレンジを続けていきます。

➤ 株式会社東海理化について

東海理化は1948年に創立して以来、人の意志をクルマに快適に伝えるヒューマン・インターフェイス部品をはじめ、財産としてのクルマを守る安心のセキュリティ部品、人の生命を安全に守るセイフティ部品など、人とクルマがふれあい、対話する製品づくりを通じて、クルマのある豊かな社会づくりに貢献してきました。

また、将来の成長に向けて「SDGs 経営」を推進し、デジタルキーやシフトバイワイヤなど新たな製品開発、新分野へのチャレンジ、社会課題の解決に挑んでいます。

【本件に関する問い合わせ先】

住友商事北海道株式会社
新事業企画部 リージョナル・ソリューションチーム
後藤・高橋 TEL：011-261-9131

株式会社東海理化
総務部広報室
TEL：0587-95-8192